

私は、留学する前の三月ごろ留学はつらいものだと思っていました。でも、現実はそのなにあまいものではありませんでした。

そして、五月になるとカヌー体験がありました。カヌーでは、海に落ちたけど、最初乗ってみると少しゆれて落ちそうと思うけどそう簡単には落ちない。落ちるのはいやだけど、それほど楽しいという事なのかもしれない。

毎日を楽しくすぐせばさすがほど、時間は早くすぎる。五月が終われば六月。六月には、学校にもうなれて、元気よく外で遊んだ六月。本当に楽しくて遊びに夢中。やはり時間は早くすぎる。六月が終われば七月。七月には、私が楽しみにしていた夏休み。夏休みには、友だちとプールに行ったり、家族とおばあちゃんの家に行きました。セミもミンミンと鳴く中、あくもうすぐと思いつながら二学期のじゅんぴをする八月の後半。長い夏休みも終わり、とうとう二学期。新学期が始まってすぐの九月。九月には、秋季大運動会がありました。運動会でとくにがんばったきょうぎは、玉入れ。玉入れは、負けていた白組がぎゃくてん勝利にみちびいたカギです。玉入れのおかげでゆう勝した白組。やっぱり運動会は楽しかったです。

次にある行事は、十一月にあった町の音楽祭。練習の時よりも、ずっと上手にできた音楽祭。やっぱりどれもこれもが楽しい思い出。十二月にある行事は、持久走大会。最初は、五番目くらいにいた私。どんどんぬかされ、あげくのはて八人の中で七番目。でも、練習よりも記ろくをのばせた。うれしかったです。

あつという間に二学期も終わり。やはり私が楽しみにしていたのは、冬休み。冬休みは、あまり外出せず家でゴロゴロ。しかし、時間はどんどんすぎてゆくばかり。留学生活終わりまで残り三ヶ月の一月。一月ひはあまり行事がなく、楽しいくって思った行事があったのは、二月の黒糖作り。黒糖作りは、まぜるのがつ

かれるけど、あとはつかれませんでした。今の三月には、ロケットマラソンが楽しかったです。私は、三キロに参加しました。予想以上にたいへんでつかれました。でも、いい思い出になりました。

また、愛知県に帰ったら留学したことをいかして、向こうの学校もでがんばりたいです・